

第14回北東アジア労働フォーラム報告書

# 高齢化社会と雇用問題：現状と政策課題



第14回北東アジア労働フォーラム報告書  
高齢化社会と雇用問題：現状と政策課題

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training



## まえがき

労働政策研究・研修機構（JILPT）は2016年12月2日、韓国・済州で、中国労働保障科学研究院（CALSS）・韓国労働研究院（KLI）との共催による第14回北東アジア労働フォーラム（日中韓ワークショップ）を開催した。同フォーラムは、日中韓3カ国の労働政策研究機関が共通テーマに基づく研究成果を持ち寄って報告、意見交換をすることにより共通認識を醸成するとともに、研究内容を深めることを目的とした国際共同研究会議であり、2002年から開催している。

今回のテーマは、「高齢化社会と雇用問題」とした。

日本の少子高齢化の問題は大変深刻で、高齢者の活躍促進のための環境整備は、重要な政策課題のひとつとなっている。

韓国では今後、高齢化が他国に類を見ないスピードで進むと予想されている。高齢者の経済活動の継続に期待する状況は、日本と非常に良く似ており、こうした中で高齢者の雇用形態や所得の状況が、韓国側の報告により明らかになった。また、2016年より導入された「60歳定年法」への韓国企業の対応は、日本との比較という点でも、大変興味深い点であった。

中国においては、高齢化の規模、速度、地域間格差など、中国特有の課題があるといえる。今後このような課題に対して、どのような政策が展開されていくのかが注目される。その1つに社会保障政策がある。膨大な人口を抱える中国の社会保障制度とその課題についての報告は非常に興味深い。

今回のフォーラムでは、人口の少子高齢化に伴って引き起こされた様々な雇用問題の実情を比較検討するとともに、それぞれの政策対策について広く意見交換を行った。

本報告書はフォーラムで提出された論文を収録したものである。本報告書が今後の労働政策研究の参考となれば幸いである。

2017年2月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
理事長 菅野 和夫



# 目 次

## 【第1セッション】

### 中国報告

「中国における高齢化の状況と就業問題」

(陳 雲 人的資源・社会保障部 労働科学研究所 副主任) …… 3

### 日本報告

「日本の高齢化と雇用対策」

(中山 明広 労働政策研究・研修機構 統括研究員) …… 19

### 韓国報告

「人口高齢化による韓国高齢層労働市場の現状」

(キム・ボクスン 韓国労働研究院 責任研究員) …… 41

## 【第2セッション】

### 中国報告

「高齢化社会と就業政策：高齢化社会と高齢者社会保障の問題」

(李 常印 人的資源・社会保障部 社会保障研究所 副研究員) …… 57

### 日本報告

「日本の高年齢者雇用の現状と課題：各種調査結果から」

(田原 孝明 労働政策研究・研修機構 統括研究員) …… 71

### 韓国報告

「高齢化に対する韓国の労働者の態度と企業の対応：主要業種別比較分析」

(パク・ミョンジュン 韓国労働研究院 研究委員

キム・ジュヒョン 忠南大学社会学科 教授) …… 101

プログラム …… 136

参加者リスト …… 137